

き かくてん  
せせら企画展

# カスリーン台風から70年・防災の今

## 開催報告

せせら企画展「カスリーン台風から70年・防災の今」への  
たくさんのご来場、ありがとうございました。

カスリーン台風への関心の高さを実感し、皆さまのご好評に  
お応えして、開催期間を12月24日まで延長といたしました。  
是非「せせら」へ足をお運びください。

開催期間中のようすをご報告いたします。

7月7日からスタートしました企画展には、開催初日からたくさん  
の方が来館されました。過去に起きた大水害の記録に思いを寄せ、  
その上で、最新の防災知識についても学んでいただきました。

来館者ご自身やご家族が、実際にカスリーン台風で被災したとい  
う方も多く、当時の被災体験を語りながら、熱心に見学をされてい  
ました。

また、ワークシートを利用して、防災活動の理解を深める子ども  
達の姿も見られました。過去の災害を知ることで、今後の防災対策  
への意識を高めていただければと思います。

# カスリーン台風災害とはどんな災害だったのか

カスリーン台風の概要と、当時の足利市の状況を写した被害写真のパネルのほか、水害発生後の渡良瀬川のようなすがわかる航空写真を展示しました。

写真を指差し話し合いながら見学するグループや、ご自身のカメラで展示を撮影される方、展示されているものとは別の貴重な被害写真をご持参される方もいらっしゃいました。



Pick Up!

70年前のニュース映像「日本ニュース」を上映!

大型スクリーンでは、70年前のニュース映像を上映しました。

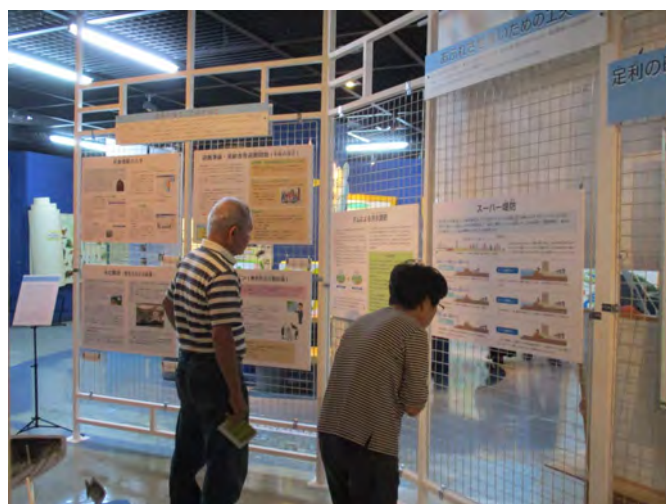
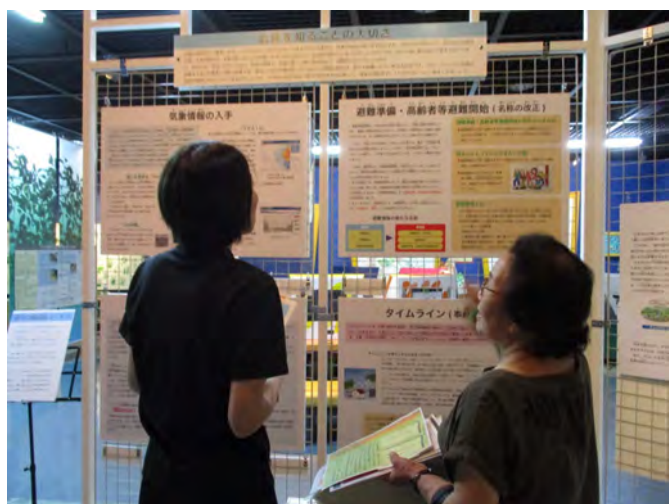
町が濁流に飲み込まれた姿や、台風が過ぎた後の人々の苦労が映し出され、来館者の中には涙を浮かべる人もいました。





カスリーン台風当時の防災体制と現代とを比較して、最新の防災体制の充実した内容を、詳しく紹介しました。

「危険を知ることの大切さ」と「あふれさせないための工夫」にわけた展示は、ソフト・ハード両面の対策の重要性を伝えることができ、広報員に質問をしながら、熱心に見学される来館者の姿も見られました。



Pick Up!

あしかが すいがい まも いわ い ぶんすいろ かんせい  
足利の町を水害から守る岩井分水路 完成から50年！

今年は岩井分水路の完成から、50年の年でもあります。

夏はプールとなるわたらせビーチが、分水路として防災の役目を担っていることを知り、感心する方もいらっしゃいました。



# ワークシート

子ども達が、展示で学んだことを「おさらい」できるよう、ワークシートをご用意しました。たくさん子ども達が、友達同士や親子で挑戦したり、広報員にヒントを聞いたりしながら、真剣に取り組んでいました。



# 「洪水の夜」原画展

渡良瀬川河川事務所は、徳蔵寺源田住職のカスリーン台風大洪水の体験談をもとに、「洪水の夜」と題した絵本と漫画を発行しました。せせらでは、その原画展を、企画展に併せて同時開催しました。

本文では語られていなくとも、挿絵で表現されている実際のエピソードも紹介し、被災した人々の状況が子ども達にもわかりやすく伝わりました。

